

消費者志向自主宣言
フォローアップ
2024 年度取り組みの内容

1. お客様の声を聴き、その声を企業活動に活かします

①専門知識を身につけた人材を育成し、お客様に寄り添った対応をします。

■資格取得による社員の知識向上

寝具や睡眠についてお客様一人ひとりに寄り添ったアドバイスができるよう、専門知識を習得するため、当社の関連団体である一般社団法人日本快眠生活研究所が実施する「快眠生活アドバイザー」の資格取得を推進しています。2025 年 3 月時点での資格保持者は 297 人（グループ関連販売会社含む）となっています。

また、営業社員が寝具の販売だけでなく、お客様の生活環境・睡眠環境に対してアドバイスができるよう、外部関連団体認定の「寝具」「睡眠」に関する資格取得を推進しています。医療機関や学校よりご依頼いただく睡眠セミナーへの講師派遣については、有資格者の社員が対応しています。

2024 年度「外部関連団体認定の『寝具』『睡眠』に関する資格」保持者数

資格の名称	資格保持者数
一般社団法人 日本睡眠教育機構認定/睡眠健康指導士（上級）	17名
一般社団法人 日本睡眠教育機構認定/睡眠健康指導士（初級）	43名
一般社団法人 日本睡眠改善協議会認定/睡眠改善インストラクター	3名
一般社団法人 全日本寝具寝装品協会認定/睡眠環境・寝具指導士	25名

※グループ関連販売会社を含む人数

■電話・メールなどによるお客様相談対応

お客様相談室では、電話やお問い合わせメールフォームなどにより、クリーニングやリフォームのご依頼をはじめ、日頃のお手入れや保管方法など快適にお使いいただくためのご質問、ご購入やお支払いのお問い合わせなど幅広くご相談を受け付けています。また、ご相談について関連部門や営業所と連携しながら、迅速かつ丁寧に対応しています。

■ダイレクトメールによるアンケートの実施

ご購入から 1 か月以内にお客様へダイレクトメールを送付し、同封した返信用のアンケートハガキにて、契約内容や営業社員の対応、商品の品質への不満の有無などを確認し、問題がある場合は迅速に対応しています。

■顧客管理システムへのお客様の声の記録

お客様から伺った要望や、小さなご不満などを顧客管理システムに記録し、きめ細かく対応しています。また、記録したお客様の声を検証し、商品やサービスの改善につなげています。

■最優秀営業社員表彰制度の実施

年 1 回、評価の高い営業社員から「最優秀営業社員」「優秀営業社員」を選出しています。選考基準は営業成績だけでなく、アフターサービスの受付状況、お客様からの苦情の受付状況、アンケートでの顧客満足度も評価項目とし、お客様一人ひとりに寄り添った対応のできる社員の育成を継続しています。

②お客様の声を反映し、価値ある商品・サービスを提供します。

■お客様とのつながりを大切にするアフターサービス

お客様に羽毛ふとんを長い年月ご使用いただけるよう、補修・クリーニング・リフォームなどのメンテナンスを行うほか、ご不要になった際は下取りや引取りをし、羽毛を再生可能な資源としてリサイクルするなど、購入時から使用時、廃棄時までさまざまなサービスを提供しています。

また、万が一、自然災害により当社の羽毛ふとんが使用できなくなった場合には、社内基準に応じてサポートします。（市区町村が発行する被災証明書（罹災証明書）が必要です。）

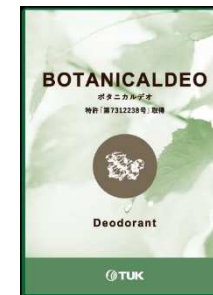
お客様へのアフターサービスのご案内については、ご契約から1か月以内のお客様と対象アイテムの購入後3年・8年・13年・18年経過したお客様にも「東洋羽毛あんしんサポート」の内容を記載したダイレクトメールをお送りし、購入から年数が経ったお客様にも周知を図っています。



■東洋羽毛オリジナルの特許技術 羽毛の消臭加工「ボタニカルデオ」

当社の羽毛製品に使用する羽毛は、精製工程により羽毛由来の臭いは軽減されます。しかし、それでも羽毛臭が苦手という方に対して、少しでも臭いを低減できる策はないかと研究し、ハーブ(ジンジャー)エキスによる羽毛臭低減化方法(特許第7312238号)と銀イオンによる羽毛衛生加工を開発し、2022年10月より採用しています。

この消臭加工が効果的であることが確認されたことから、2025年4月よりジンジャーエキスのみの加工に変更し、羽毛消臭加工「ボタニカルデオ」へ変更しました。



■温度調節機能がある寝具素材(アウトラスト社開発)を使用した夏向けの敷きパッドを販売

昨今の暑くて長い夏を快適にお過ごしいただけるよう、温度調節素材「Outlast®(アウトラスト)」を使用した「クーリーテック敷きパッド」の販売を2024年5月から開始しました。Outlast®は2~30ミクロンという小さなマイクロカプセルの中に入ったパラフィンワックスが快適な体感温度(31~33℃)へとコントロールしようとしてくれるハイテクノロジーな新次元素材です。

「クーリーテック敷きパッド」は肌に触れる生地の上に Outlast®をコーティングすることにより、体からの余分な熱を素早く吸収して、冷感が長く続きます。また、中芯には通気性に優れたダブルラッセル、裏面には吸水速乾素材を使用し、ムレにくく特に夏に快適にご使用できる構造になっています。

マイクロカプセルの含有量が多いから「ひんやり感」が持続®

マイクロカプセルが体の余分な熱をぐんぐん吸収!!

マイクロカプセルの含有量が多く肌に直接触れる構造で、ひんやり感が持続!!

クーリーテック敷きパッドはここがスゴイ!!

生地にはマイクロカプセルをコーティングプリント

クーリーテック敷きパッド(表面)

暑いときのマイクロカプセル(イメージ)

※室温が30℃を若干下回ってきた時に、外気温との差が最も大きくなり、冷たく感じやすくなります。

ムレにくく、さらっと快適な4層構造

[構造図イメージ]

「アウトラスト®面」
ひんやりが持続

「ダブルラッセル」
通気性UP

「レーヨン混わた」
ムレを軽減

「メッシュ面」
吸水速乾・抗菌防臭加工付き

■お客様の声を反映し、パッケージや説明ツールを随時改善

＜改善例①＞ 購入前に素材特性を確認できるようパッケージに表示

「クムコ 6 重ガーゼケット」は柔らかい風合いのガーゼ生地のため、商品の性質上、毛羽や毛玉が生じる場合があります。商品タグには記載していましたが、パッケージの外装からは認知されにくいものになっていたため、2025 年 3 月よりパッケージ裏面に取扱い方法や注意点を記載したチラシを同梱し、購入前に確認できるようにしました。



《ご注意点》

- ・表面の目が粗いため、引っかかって糸が出る場合があります。出てしまった場合は、少しでも押し込むことで元に戻せます。長く出てしまった場合は切り取ってください。
- ・柔らかいガーゼのため、摩擦で毛玉ができる場合がありますが、定期的な洗濯で取れます。気になる場合は、ハサミ等で切り取ってください。

＜改善例②＞ ムートンの特性と取扱い方法の説明ツールを作成

ムートンは毛がもつれやすい素材特性があり、お手入れをしないとリフレッシュ(専用洗浄)をしても回復しにくくなり、補修が必要になる場合があります。快適にお使いいただくためには、日常のお手入れとメンテナンスが必須であることを取扱説明書に記載していますが、契約時からお客様にご理解いただけるよう、営業社員より説明や書面の配布を必ず行うこととしました。また、リフレッシュの受付時に、依頼品の状態によっては毛のへたりや擦り切れを解消できないことや、破損が発生することなどのデメリットについて必ず説明することとしました。

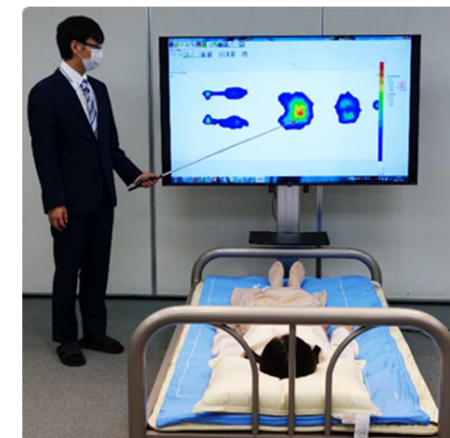


■寝姿勢圧の測定と快適な敷き寝具の提案

「使用している敷き寝具が、自分に合っているのか気になっている」といった声があります。

そこで、寝ているときの姿勢において、体のどの部分に圧力(重さ)がかかっているかを測定し(寝姿勢圧測定)、当社の快眠生活アドバイザーが、それぞれのタイプにあった快適な敷き寝具を提案しています。

なお、寝姿勢圧測定を実施できるアドバイザーは、年に一度講習を受けて修了者一覧に登録された社員のみとなります。



③お客様への情報提供を充実し、コミュニケーションを推進します。

■ダイレクトメールによる情報提供

購入後、定期的にダイレクトメールを送付し、商品のお手入れ方法やメンテナンス・睡眠に関する情報などを提供しています。

■Instagram と X(旧 twitter) の公式アカウントによる情報提供

2020 年 6 月より Instagram と X の公式アカウントを開設し、随時、会社情報やお役立ち情報・キャンペーンなどの投稿を行い、幅広いお客様とのコミュニケーションを図っています。

■商品の取扱説明書やよくある質問の見直し

商品の使用方法やお手入れ方法などを記載した「取扱説明書」、ホームページの「よくある質問」は定期的に見直しを行っています。

■AI チャットボットの運用

24 時間いつでも、お客様自身で疑問を解決していただけるよう、2020 年 9 月より AI チャットボットでの対応を行っています。

■睡眠情報の提供

睡眠情報サイト「ぐっすり.com」および配布チラシ「ピヨ丸タイムズ」にて、睡眠に役立つ情報を発信しています。

■点検商法についての注意喚起

ふとんに関する悪質商法の相談は減少傾向にあるものの、アフターメンテナンスやプレゼントを口実にした勧誘方法の手口が目立ちます。お客様からの相談内容をもとに、ホームページや啓発チラシに最新の手口を紹介し、お客様への注意喚起を強化して被害の未然防止に役立てています。

**これが悪質商法
ふとん点検商法の手口だ!!** **ご注意ください!**

ふとんの点検商法とはどのようなものかご存じですか?
勧誘方法や手口を把握して、予防対策をしましょう!

1 電話でのこんな勧誘にご注意!!
言葉巧みに訪問の約束を取り付けます。

- 著名メーカーにふとんを卸している会社です。
- 高価なふとんをお持ちですね?
- サービスで乾燥機をお持ちします。
- 無料(または安価)でクリーニングを行います。
- 古いふとんを買い取ります。

2 訪問し、不安をあおる等して、高額な契約を迫ります。
このような言葉が出てきたらご注意!!

- 羽毛が出ていて、臭い込んでしまうので体に悪いです。
- ダニがいっぱいなのでもう使えません。
- 消毒するので、おふとんを預かります(実際は買い替え)。

3 解約をしようと電話すると…
解約を回避する事業者にご注意!!

- もう消毒をしまっているもので解約できません。
- 解体したもので良ければ返します。
- 解体したので、処理費用で〇万円払ってください。

もしも契約してしまったら…裏面をご覧ください!! → **裏面へ**

騙されたとしても、あきらめないでください!!
**訪問販売の場合、契約日を含む8日間は、
申し出れば無条件解約が可能です!**

クリーニング・オフという制度はご存じでしょうか?

「急に訪問販売で契約してしまったけど、未だに必要だったかしら?」
と、冷静に考え直す期間が「クリーニング・オフ」期間です。

契約日を含む8日間*であれば、無条件で解約できます

クリーニング・オフの申し込みは、書面(ハガキ可)または
電磁的記録(電子メール・FAX等)により行うことができます。

*正しく記録された書面(申込書または契約書面)を提出した日を契約日と見做す。

消費生活センターに相談しよう

クリーニング・オフ期間が過ぎても
「騙されたかも?」と思ったら、
まずは消費生活センターに相談しましょう。

消費生活 消費ホットライン

料 金 な し **188** 
7 時 ー 1 7 時 (土・日・祝日も受付可)

お近くの相談窓口をご覧ください。

東洋羽毛にもご相談ください

東洋羽毛の名前をかたる事業者
からの電話がありましたら
下記 東洋羽毛お客様相談室の
フリーコールにもご相談ください。

 被害の拡大を
防ぐためにも
被害届を
お出しします。

TUK 東洋羽毛工業株式会社
〒202-0028 東京都千代田区千代田2-2-26
お客様相談室 **0120-410840**

【受付時間】 月～土曜日 7時～17時(祝日を除く) 通話料無料(通話料負担)
※本電話は録音されています。録音はお客様の同意の上で行われますのでご了承ください。

【東洋羽毛グループ】
①東京羽織物製造株式会社 03-5510-0331
②東京羽織物製造株式会社 03-5510-0332
③東京羽織物製造株式会社 03-5510-0333
④東京羽織物製造株式会社 03-5510-0334
⑤東京羽織物製造株式会社 03-5510-0335
⑥東京羽織物製造株式会社 03-5510-0336
⑦東京羽織物製造株式会社 03-5510-0337
⑧東京羽織物製造株式会社 03-5510-0338
⑨東京羽織物製造株式会社 03-5510-0339
⑩東京羽織物製造株式会社 03-5510-0340

2.未来・次世代のために、持続可能な社会の実現に取り組みます

①事業活動を通じた環境負荷低減の取り組みを行います。

■人と地球にやさしい製品づくりの研究

すでに実施している羽毛リサイクルや羽毛ふとんリフォームに加え、環境になるべく負荷がかからない素材を採用する努力をしています。

<環境にやさしい素材を採用>

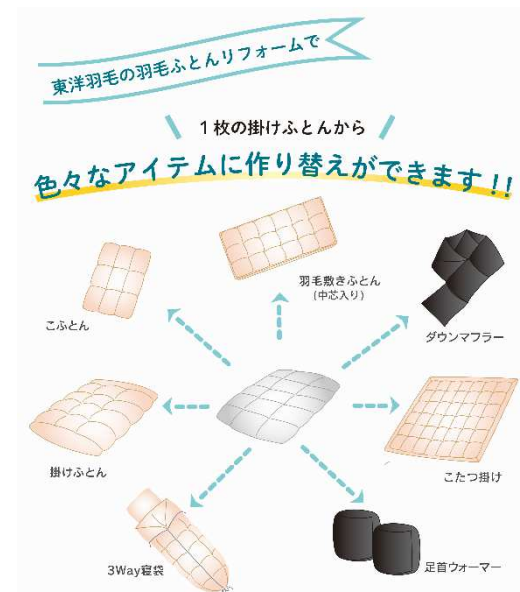
- ・麻・・・綿と比較して農薬や化学肥料をほとんど使用せず、少量の水で育てることができます。一年草なので育つスピードが速く収穫までが短く、成長過程において、環境への負荷の低減ができます。また、生分解性があるため土に還る環境にやさしい繊維です。
- ・オーガニックコットン・・・農産物などの生産方法についての基準に従い、2～3年以上の生産実績を経て、認証期間に認められた農地で農薬・肥料の厳格な基準を守って育てられた綿花のことです。化学薬品の使用による健康被害や環境的負荷を最小限に抑え、労働の安全や児童労働など社会的規範を守っています。
- ・獣毛繊維・・・ウールなどの獣毛は、飼料になる草がある限り毎年新しく生えるため再生可能な資源です。また、生分解性に優れ、土に還るサステナブルな繊維です。（ムートン製品やアルパカブランケットなどに採用。）
- ・レーヨン（パラモス）・・・レーヨンは木材パルプを主原料とした再生セルロース繊維からできており、天然由来原料であることから生分解性があります。大和紡績株式会社の開発した「パラモス」は、責任ある管理がされた森林から収穫された木材が、適切に消費者の手に届くまでの流通過程を保護する国際認証「FSC CoC」と、農産物、森林物資、海洋物質などの生物由来の原料を使用した製品であることを保証する国際認証「バイオベース認証」を取得しており、当社では2008年より掛けふとんの生地採用しています。
- ・リサイクルポリエステル・・・使用済みのペットボトルなどを原料として、生地や糸などの繊維に再生されています。

■梱包材をリサイクル素材へ切り替え

環境に配慮し、商品の梱包材など可能なところからリサイクル素材を活用しています。2024 年 10 月からは一部のまくらケースに、不要となった布類とペットボトルから作られた不織布を採用しています。

■羽毛ふとんのリフォーム

羽毛ふとんのリフォームは以前から行っていますが、近年、環境への配慮から、同じふとんを長く大切に使用したいというご要望が増えています。そこで、2023 年 3 月より新たにポリエステル混生地のリフォーム生地を採用し、ご利用しやすい料金で新メニューに加えました。また、使用していた羽毛ふとんが不要になった場合に、羽毛ふとんから、ふとん以外の羽毛アイテム(寝袋、ひざ掛け、足首ウォーマーなど)に作り替えられるメニューも設定し、新たな形で羽毛を再利用いただいています。



■紙の使用量を削減するための取り組み

2024 年 1 月よりカタログ・チラシなどの部数を削減し、オンラインカタログ及び WEB ページへの誘導を促進する取り組みを推進しています。また、羽毛製品とムートン製品については 2025 年 3 月より印刷物としての取扱説明書を廃止し、オンラインカタログをご案内することとしました。

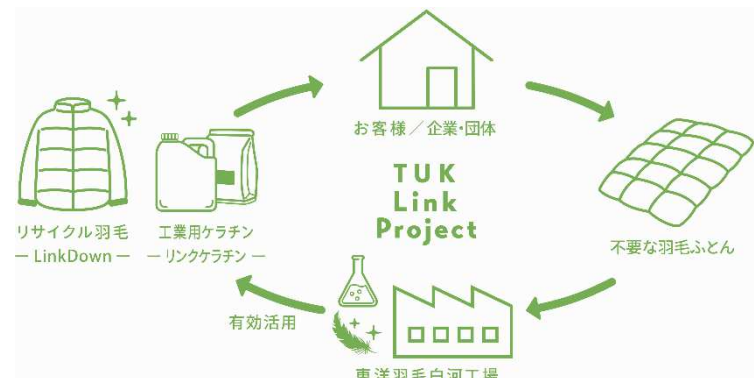
■エコアクション 21 の認証を取得

環境マネジメントシステム(EMS)の国際基準 ISO14001 を基に、環境省が 2004 年に策定したシステム「エコアクション 21」の認証を 2023 年 11 月 29 日に取得しました。環境経営方針を定め、環境経営計画にて、二酸化炭素排出量や水使用量、廃棄物排出量などの削減や化学物質の適正管理のため、全社目標値を設定し、社員への啓発や教育、内部監査などを実施しています。

■羽毛の再生事業

ご購入の際にお客様から古い羽毛ふとんを下取りしたり、ご家庭や自治体・企業などから不要な羽毛ふとんの引取りを行っています。これらのふとんを解体して羽毛を取り出し、独自の精製工程「HARUO Link(ハルオリンク)工程」にて羽毛の汚れや、破損した羽毛などを徹底的に除去したうえで、リサイクル羽毛「LinkDown(リンクダウン)」として再生しています。

さらに、ケラチン事業として、廃棄される羽毛から加水分解ケラチン(タンパク質)を抽出し、リンクケラチンとして工業用途に再利用しています。



＜リサイクル素材のトレーサビリティに関する国際認証基準を取得＞

2023 年 1 月にリサイクル素材の国際認証「RCS(Recycled Claim Standard)」を取得しました。RCS 認証とはリサイクル原料及びトレーサビリティ要件を定めた国際的な第三者認証規格で、国内のリサイクル羽毛では初の取得となります。



Certified by Intertek Testing Services NA, Inc

190903-RCS

<http://textileexchange.org/standards/>

＜消費者からの引取り受付＞

不要羽毛ふとんの引取り依頼がホームページ上からいつでもできるよう、2022 年 8 月より専用フォームを設置し、自社の顧客だけでなく一般のお客様からも広く依頼を受け付けています。

2024 年度は引取りの推進のため、下記のキャンペーンを実施しました。

・「東洋羽毛と一緒にエコ活キャンペーン」の実施(2024 年 6～8 月)

不要羽毛ふとんの引取りを依頼された方を対象に、抽選で引取り品を 3Way 寝袋にリフォームするキャンペーンを実施しました。

・「羽毛ふとんリサイクルキャッシュバックキャンペーン」の実施(2024 年 9～10 月)

ご購入の際、不要な羽毛ふとんを下取りさせていただいた方を対象に、キャッシュバックを行うキャンペーンを実施しました。

＜リサイクル羽毛の周知活動＞

- ・2024 年 11 月に FM さがみ「SDGs ラジオ～ひろがる つながる 幸せの輪」に出演。2025 年 1 月開催「相模原 SDGs EXPO2025」に出展し、LinkDown の取り組みの紹介や、不要羽毛ふとん引取りについて PR しました。
- ・相模原市所在の SC 相模原(サッカー・J3)・三菱重工相模原ダイナボアーズ(ラグビー)の スポンサー企業となり、LinkDown を使用したサポーターグッズを製作し、リサイクル羽毛の認知拡大を図っています。

SC相模原
(サッカー・J3)



三菱重工相模原
ダイナボアーズ
(ラグビー・D1)



羽毛ブランケット

＜共同募金会との連携＞

- ・東洋羽毛首都圏販売株式会社では、社会福祉法人神奈川共同募金会と SDGs の実現に向けた新たな取り組みを推進していくために、福祉と環境分野を融合した”赤い羽根が結ぶ絆プロジェクト”を 2023 年 4 月に発足しました。共同募金会による地域福祉事業と、当社の羽毛素材のリサイクル事業との異業種が連携した社会貢献プロジェクトとして、引取った羽毛ふとん 1 枚ごとに共同募金会を通じて地域福祉の財源に還元しています。
- ・東洋羽毛工業株式会社では、リサイクル羽毛販売量に応じた売上の一部を赤い羽根中央共同募金会へ寄付しています。



②寄付・寄贈活動を通じて、支援を必要とする方々をバックアップします。

■中央共同募金会への寄付

1995年に発生した阪神淡路大震災への支援をきっかけに、売上の一部を中央共同募金会に寄付する活動を継続しています。

■南極地域観測隊への支援活動

当社は、1956年に第1次南極地域観測隊へ羽毛服を納入しました。今でも南極地域観測隊(越冬隊)で使用されている一部の羽毛服には、当社の羽毛が使用されています。

また、2022年から南極地域観測隊(越冬隊)に羽毛ふとん他寝具一式を寄贈し、極寒の地で活動する方々の眠りをサポートしています。2024年より南極地域観測隊で使用され役目を終えた羽毛ふとんを引取り、中の羽毛を丁寧に洗浄して、南極地域観測隊への新たな寄贈品の一部に再利用しています。



2024年第66次南極地域観測隊の皆様と撮影

2024年第66次南極地域観測隊に寄贈したアイテム

羽毛掛けふとん ※2



2Way敷きふとん ※2



コンフォートピュディー



足首ウォーマー ※3



その他毛布・各種カバー含め計10点
第66次南極地域観測隊：越冬隊31名分

※2 リサイクル羽毛一部使用 ※3 リサイクル羽毛100%使用 ※羽毛掛けふとん、2Way敷きふとん、足首ウォーマーの仕様は販売品の仕様と異なります。

■社会福祉支援活動への協賛・応援

毎年5月12日の「看護の日」(日本看護協会)、7月1日の「こころの日」(日本精神科看護協会)に協賛し、11月11日の「介護の日」(日本介護福祉士会)の活動を応援しています。

<7月1日「こころの日」協賛ウエットティッシュ>

2024年度は日本精神科看護協会、支部へ
27,000個提供しました。



<11月11日「介護の日」応援ウエットティッシュ>

2024年度は日本介護福祉士会、支部へ
26,500個提供しました。



③消費者啓発事業に取り組みます。

■睡眠セミナー、睡眠講話の講師派遣及び「土曜学習応援団」へのプログラム提供

医療機関や福祉施設など、睡眠セミナーの開催のご要望があった施設に講師を派遣し、「医療安全対策研修」「高齢者の睡眠ケア」など対象に合わせた睡眠セミナーを実施しました。

また、睡眠は子どもたちの脳や体の成長、日々の集中力や記憶力、感情のコントロールなどにも関わっていることから、子供たちに睡眠の大切さを理解してもらえるよう、小中学生向けの睡眠講話も実施しています。

さらに、文部科学省が推進する「土曜学習応援団」に賛同し、小中学生向けに睡眠について学べるプログラムを提供しています。



【2024 年度 睡眠セミナー開催実績】379 件

【2024 年度 睡眠講話(小中学生向け)実績】427 件

【2024 年度 土曜学習応援団での講話(小中学生向け)実績】72 件

■「工場見学」の実施

相模原工場(神奈川県)・白河工場(福島県)で工場見学を実施し、羽毛の精製やふとんの製造工程をご覧いただいています。また、羽毛原料の説明や寝姿勢圧測定などを通じて、羽毛ふとんの性能や品質に関する理解を深めていただいています。

【2024 年度 工場見学実施回数】 28 回

【2024 年度 工場見学参加人数】 613 名

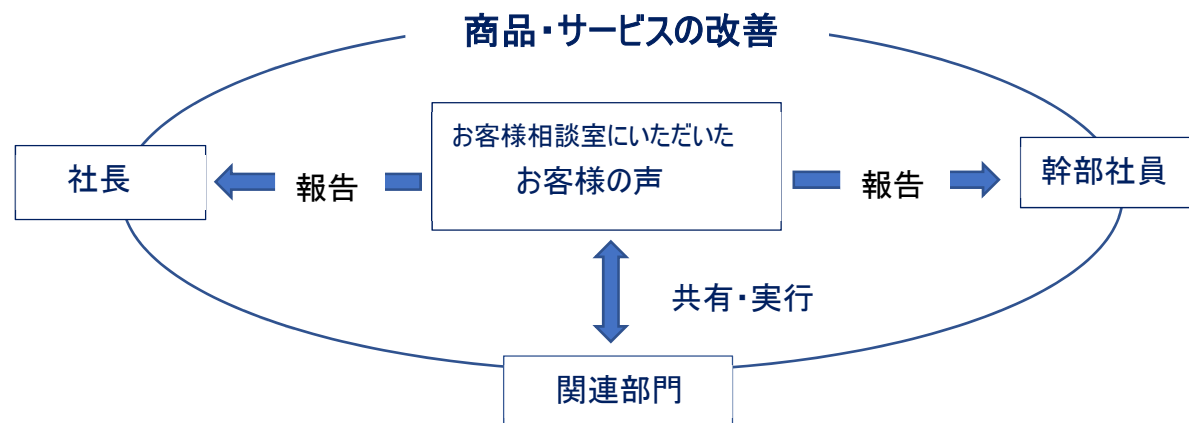
3.法令の遵守／コーポレートガバナンスの強化をします

①お客様の声を経営に反映させる取り組みを行います。

■経営トップのコミットメント・コーポレートガバナンスの確保

毎月1回、お客様相談室では、お客様からいただいた声を直接社長に報告しています。

また、毎月実施する幹部会議において、幹部社員にも報告を行っています。



②法令を遵守した営業活動を行います。

■新入社員の研修実施

消費者関連法をはじめ、当社の活動に関連する基本的な法律について、新入社員向けに定期的な研修を実施しています。

2024 年度 営業社員への研修実績(基本研修・オンライン)

講義内容	担当部署	実施日	受講人数
特定商取引法における営業活動のルール、相談事例など	お客様相談室	2024年10月	23名
		2025年2月	14名
個人情報保護法	総務部	2024年10月	23名
		2025年2月	14名
信販契約書(特商法)	総務部	2024年10月	23名
		2025年2月	14名
営業に関する基礎知識(優良誤認、有利誤認、薬機法)	営業部	2024年10月	23名
		2025年2月	14名

■営業所の制作物に関するチェック体制の強化と注意喚起

お客様がご覧になるすべての制作物(営業所で使用するチラシ・ダイレクトメール・展示案内のハガキ・POP・広告・動画など)について、法令に抵触していないか、分かりにくい点はないかなど、本社の関連部署でチェックを行っています。特に修正が多い項目については、全社でルールや注意点を情報共有しています。

■お客様相談事例の共有

お客様相談室に寄せられたお客様からのお叱りやご指摘のなかで重要度の高い内容については、お客様相談室より社内ネットワークに掲示し、営業所へ事例共有と啓発を行っています。

③行政や外部団体と連携し、消費者志向経営を推進します。

■「SDGsパートナー」への登録

2020年11月より本社・相模原工場の所在地である相模原市の「さがみはら SDGs パートナー」に登録しています。また、神奈川県より SDGs の推進に資する事業を展開している神奈川県内の企業と認められ、2023年12月に神奈川県の「かながわ SDGs パートナー」に登録されました。

さがみはら SDGs パートナー企業、かながわ SDGs パートナー企業の異業種他社との交流を通じ、協働できる活動を模索しています。



■業界団体などにおける活動、連携

羽毛、寝具の業界団体における委員会活動や、消費者関連団体への参加を通して、他の企業や団体との情報共有および連携を行っています。

- ・日本羽毛製品協同組合
技術委員会委員
- ・一般社団法人 日本寝具寝装品協会
コンプライアンス委員会委員
睡眠環境寝具指導士 認定委員会委員
J-TAS 普及委員会委員

- ・公益社団法人 消費者関連専門家会議(ACAP) 正会員
- ・公益社団法人 全国消費生活相談員協会 賛助会員
- ・一般財団法人 日本消費者協会 賛助会員

■消費生活センターへの訪問調査実施

毎年、全国の都道府県の消費生活センターへ地域の営業所の所長が訪問し、当社に関する消費者相談を調査しています。2024年度は46か所の消費生活センターを調査し、営業所からの結果報告をお客様相談室で集約し、社長へ報告しました。

以上